TOA株式会社
Smiles for the Public

TOA株式会社

2016年3月期　第2四半期決算説明会

2015年11月18日

将来の見通しについて

当社が開示する情報の中には将来の見通しに関する事項が含まれている場合がありますが、発表時点での情報に基づく予測であり、経済情勢等の変化によって大きく異なる結果となる場合があります。当社としましては、将来見通しの精度を高めるための努力をするとともに、見通しの変化が生じる場合には適宜開示いたします。

当社ホームページは投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断においておこなわれるようお願いいたします。

当情報の正確さや掲載内容につきましては細心の注意を払っておりますが、なんらそれらの正確性を保証し、または責任を負うものではありませんのでご了承ください。

2016年3月期　第2四半期の業績

執行役員　管理本部長　田中利秀

決算業績のまとめ

＜2016年3月期　第2四半期業績の概況報告＞

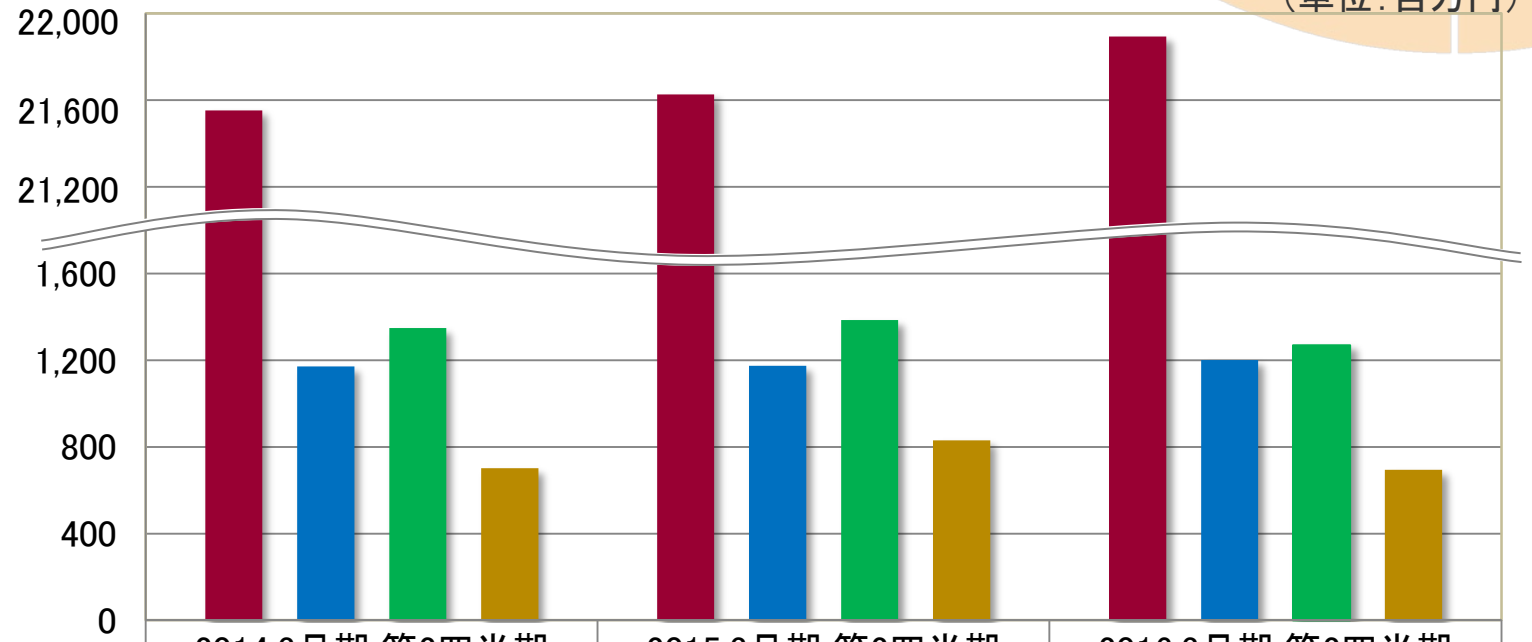
・よい製品の供給だけに留まらず、付帯するソフトウェアやサービスなどを付加したソリューション型ビジネスを強化し、事業の拡大に注力。

・世界5地域ごとの地産地消のビジネスモデルを加速するため、地域におけるマーケティング機能と商品開発を強化。

・売上高、営業利益については、前年を上回る。経常利益、最終利益については、前年同期を下回る。

2016年3月期　第2四半期業績

（単位：百万円）



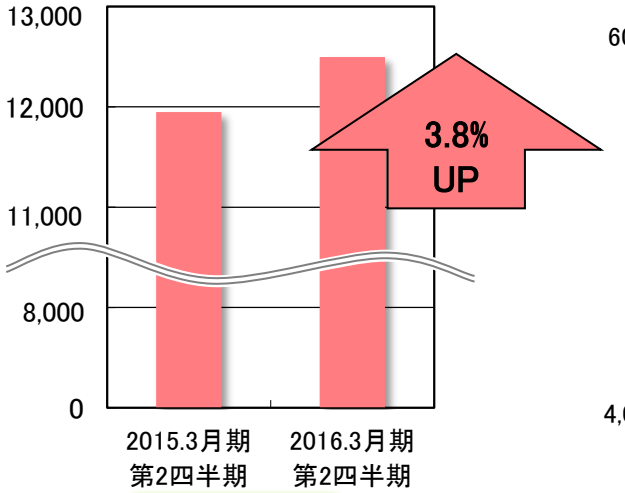
	2014.3月期 第2四半期	2015.3月期 第2四半期	2016.3月期 第2四半期
■売上高	18,359	18,929	21,008　（11.0%）
■営業利益	1,171	1,175	1,201　（2.3%）
■経常利益	1,348	1,385	1,269（△8.3%）
■最終利益(注)	702	831	694（△16.4%）

(注)親会社株主に帰属する当期純利益

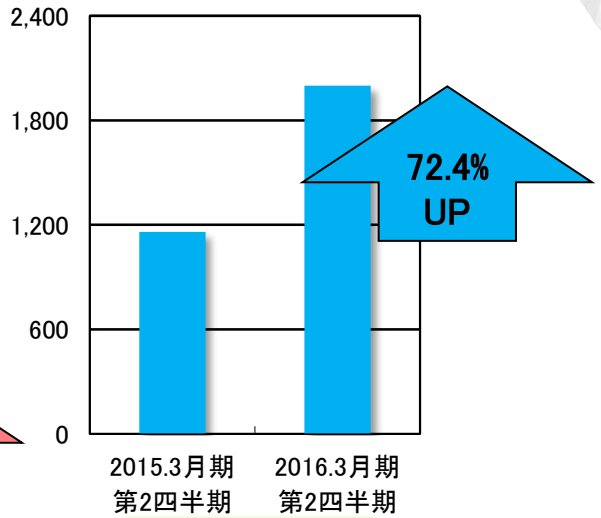
※%表示は対前年同期増減率

地域別売上

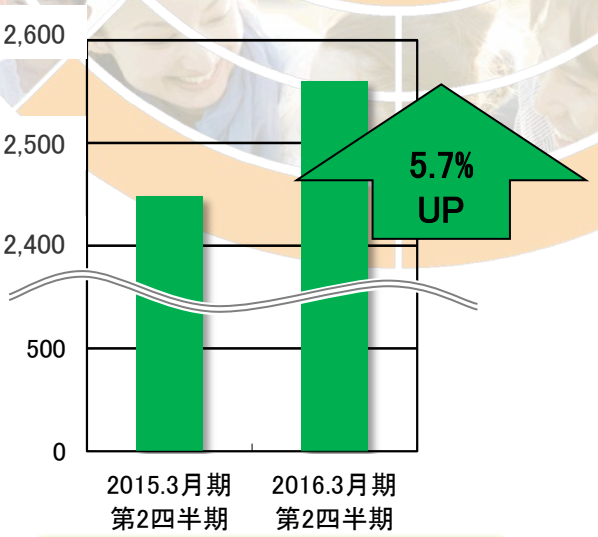
（単位：百万円）



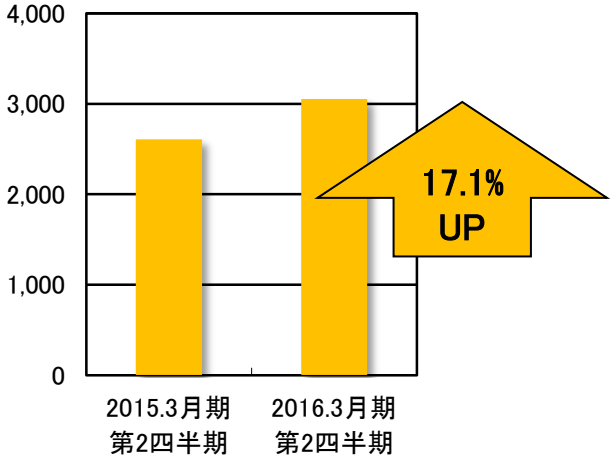
日本地域



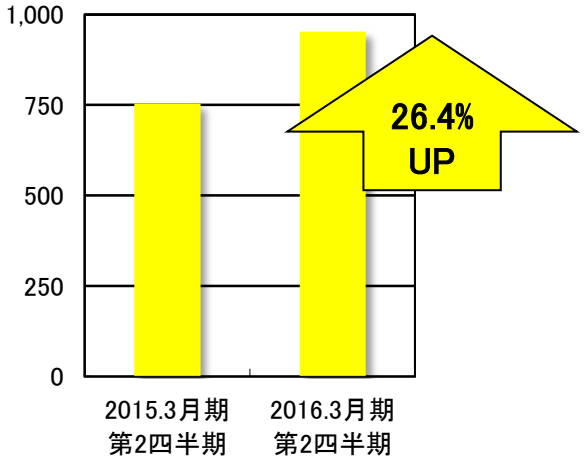
アメリカ地域



欧州・中東・アフリカ地域



アジア・パシフィック地域



中国・東アジア地域

貸借対照表／資産の部

（単位：百万円）	2014.3月期　期末	2015.3月期　期末	2016.3月期 第2四半期
現金・預金	13,925	16,034	16,184
受取手形・売掛金	9,809	11,170	8,058
たな卸資産	8,480	9,155	9,426
その他流動資産	3,336	3,426	3,689
固定資産	11,898	14,585	14,250
合計	47,449	54,371	51,610

貸借対照表／負債・純資産の部

（単位：百万円）

	2014.3月期 期末	2015.3月期期末	2016.3月期 第2四半期
支払手形・買掛金	3,765	4,478	3,323
短期借入など	626	1,011	1,127
その他流動負債	3,074	3,362	2,232
固定負債	3,311	4,148	3,966
負債合計	10,777	12,999	10,649
純資産合計	36,671	41,371	40,960
合計	47,449	54,371	51,610
自己資本比率	74.2%	72.7%	75.7%

研究開発費・設備投資と減価償却費の推移

（単位：百万円）	2014.3月期　第2四半期	2015.3月期　第2四半期	2016.3月期　第2四半期
研究開発費	1,480	1,434	1,301
設備投資	806	304	352
減価償却費	399	389	438

2016年3月期～2018年3月期

中期経営基本計画と
2016年3月期の通期見通し

代表取締役会長兼社長　井谷憲次

TOAの企業価値

Smiles for the Public

——人々が笑顔になれる社会をつくる——

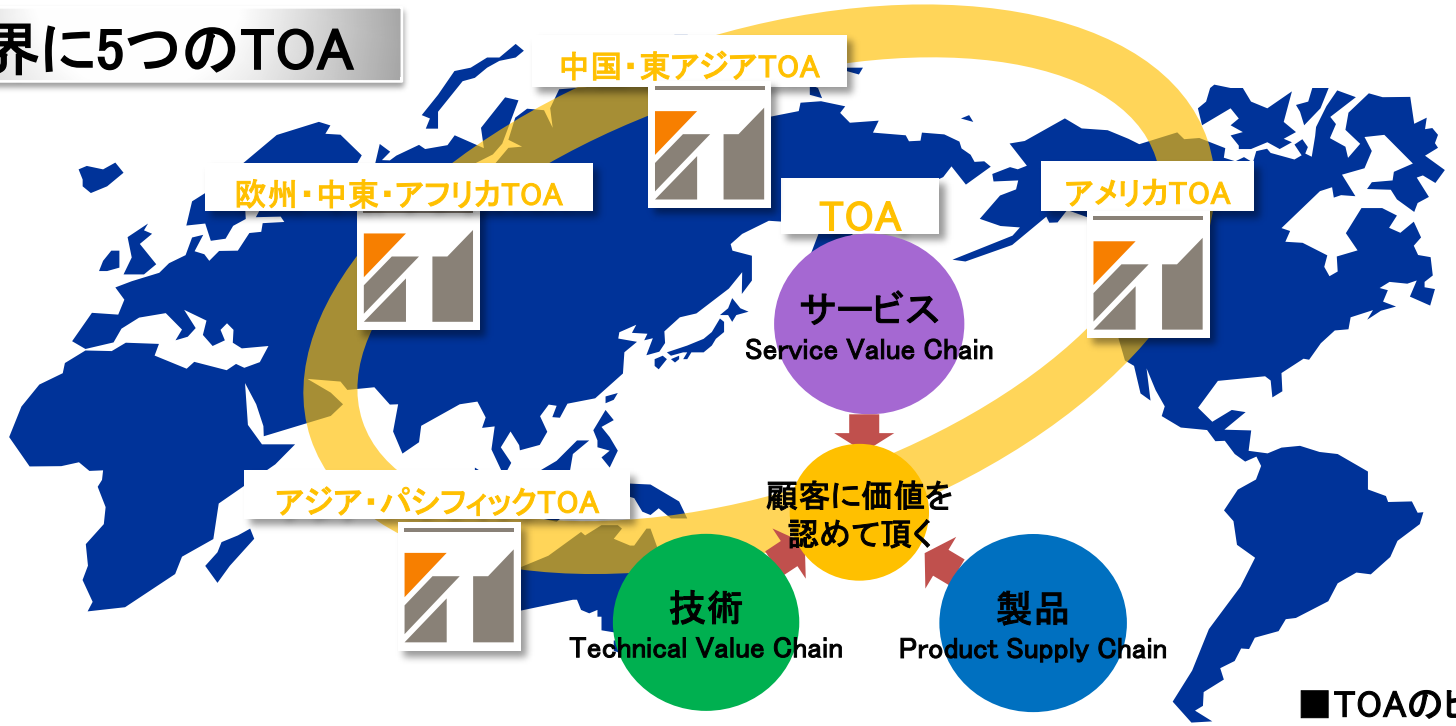
「笑顔」とは、単なる満足を超え、人々に「安心、信頼、感動」という価値を提供することで得られるもの。それを当社は、人々の集まりである「社会」に対して実現いたします。

ありたい姿

人々の社会生活にかけがえのない価値を提供する強い会社であり続けている

■TOAグループの姿

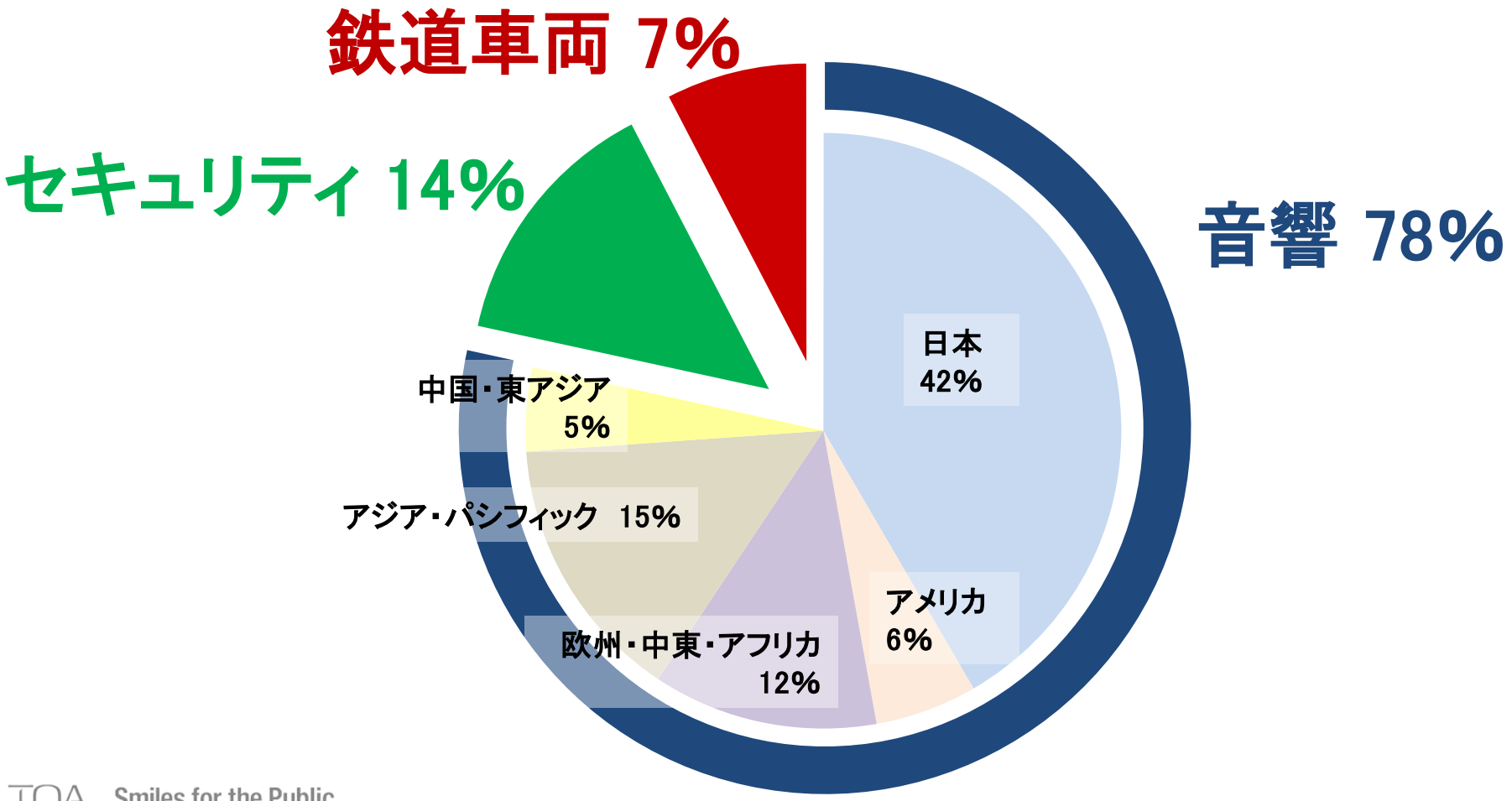
世界に5つのTOA



■TOAのビジネスのあり方

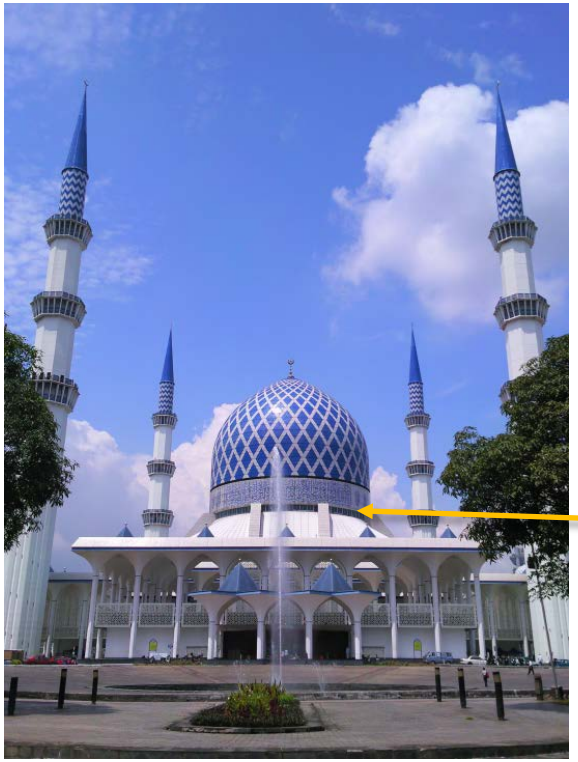
ハードからサービスへ

2016年3月期　第2四半期　売上高構成比

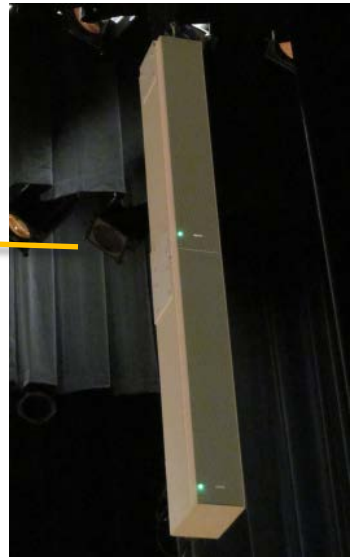


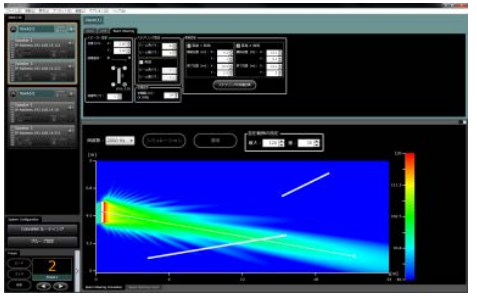
音響　Topics1

アジア・パシフィック地域 モスクの需要堅調



Sultan Salahuddin Abdul Aziz Shah Mosque
ブルーモスク（マレーシア）





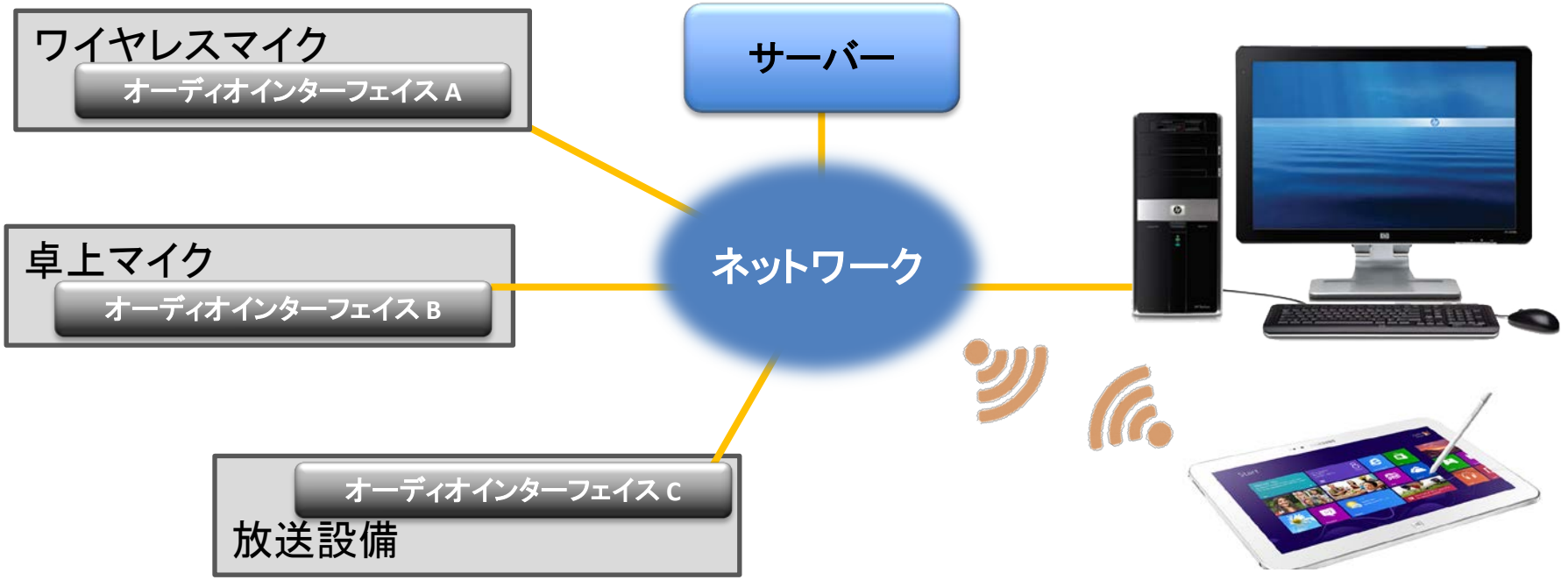
指向性制御型
アクティブラインアレイスピーカー

音響　Topics2

「地域商品」の高度化

IPネットワークを活用した放送システム

サーバー、オーディオインターフェイス、
PCやタブレット端末などのネットワーク機器で構成。



音響　Topics3

日本国内の減災・防災

「音の報(しら)せる力」を競争力に。

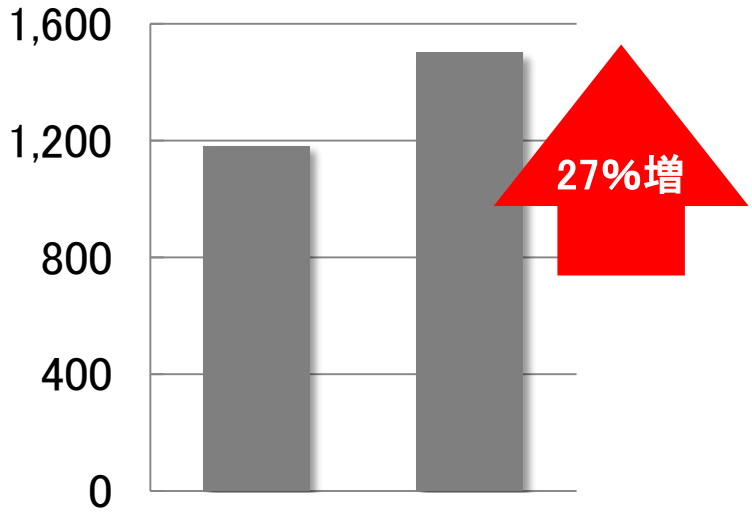
ホーンアレイスピーカー

従来の2倍以上の距離まで
明瞭な音声を届ける
スピーカー

防災用スリムスピーカー

ホーンアレイスピーカーを
小型化・軽量化した新商品

（単位：百万円）



	2015.3月期 期末	2018.3月期 期末
売上高	1,180	1,500

音響　Topics4

日本国内で、デジタルワイヤレスが好調

学校の講義室やホテルの宴会場など、
多数の部屋が隣接する市場で好評。

― デジタル化のメリット ―

混信の軽減	セキュリティ向上
多チャンネル	音質の改善
多機能	省電力

800MHz帯デジタルワイヤレスシステム

セキュリティ　Topics1

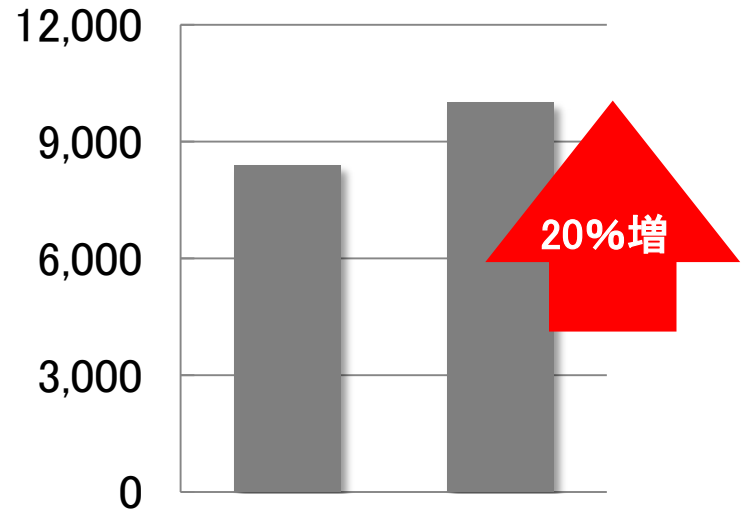
学校防犯の事例

学校防犯など地域の安全管理を推進。

TRIFORA

フルハイビジョン画質を
実現したネットワークカメラ

（単位：百万円）



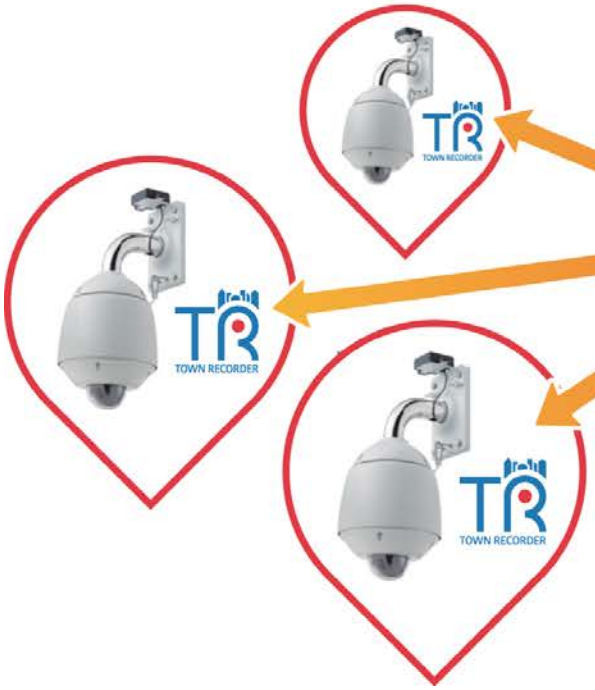
	2015.3月期 期末	2018.3月期 期末
売上高	8,386	10,000

セキュリティ　Topics2

新たなサービスビジネスの展開。

タウンレコーダー

防犯カメラ機能を
一体化したレコーダー



クラウドサーバー

ユーザー

- スマートフォンやPCから、機器の動作状態を確認！
- マップから見たいカメラを選択！
- アラーム発生時、メール通知！

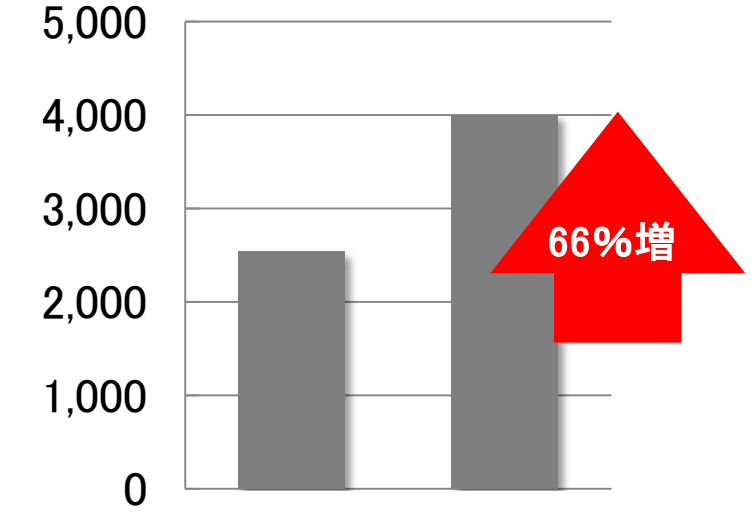
➡ 検知カメラと映像を即座に確認！

鉄道車両　Topics1

新興国でも受注好調

ワシントン地下鉄　新型車両7000系
（川崎重工業株式会社製）

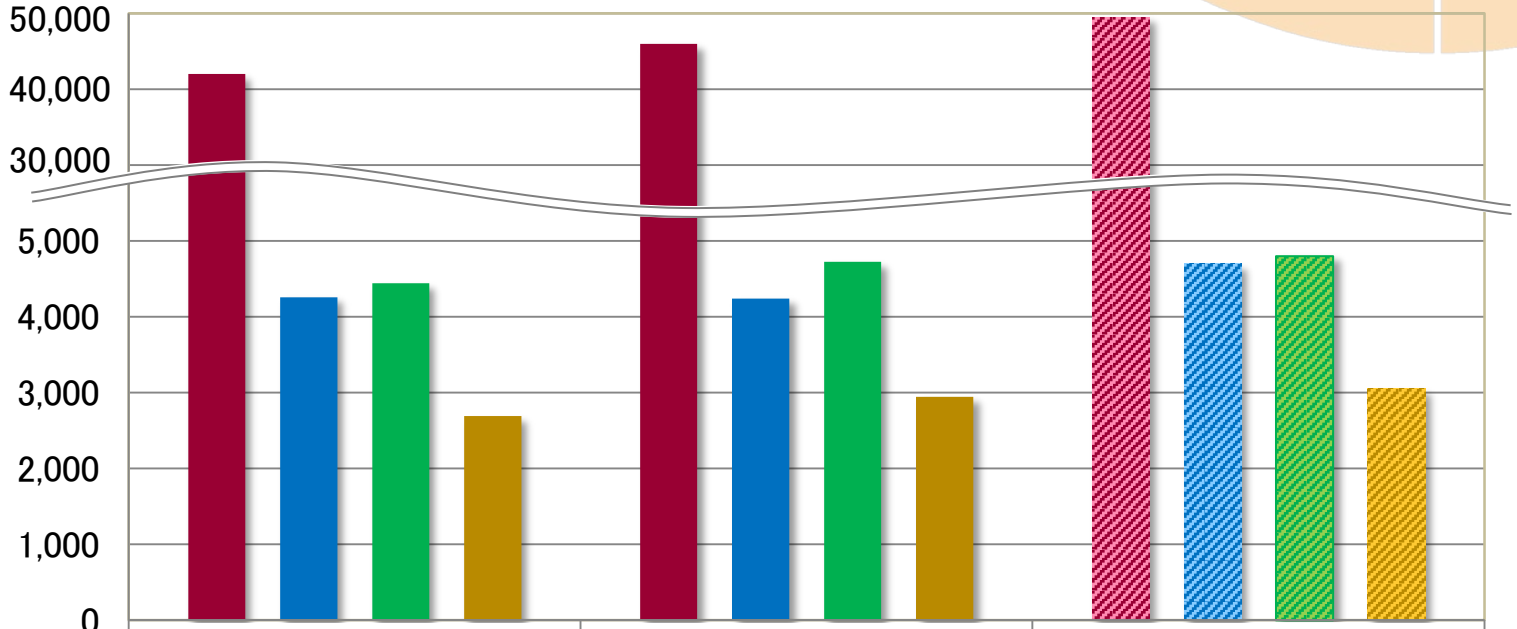
（単位：百万円）



	2015.3月期期末	2018.3月期期末
売上高	2,419	4,000

2016年3月期の見通し　～売上高・利益～

（単位：百万円）



	2014.3月期 期末	2015.3月期 期末	2016.3月期 期末 予想
売上高	42,412	45,152	49,500　（9.6%）
営業利益	4,258	4,239	4,700（10.9%）
経常利益	4,444	4,725	4,800　（1.6%）
最終利益(注)	2,692	2,947	3,050　（3.5%）

(注)親会社株主に帰属する当期純利益

※%表示は2015年3月期比増減率

企業価値向上への取り組みについて

当社の企業価値源泉の明確化

- “Smiles for the Public”と定義

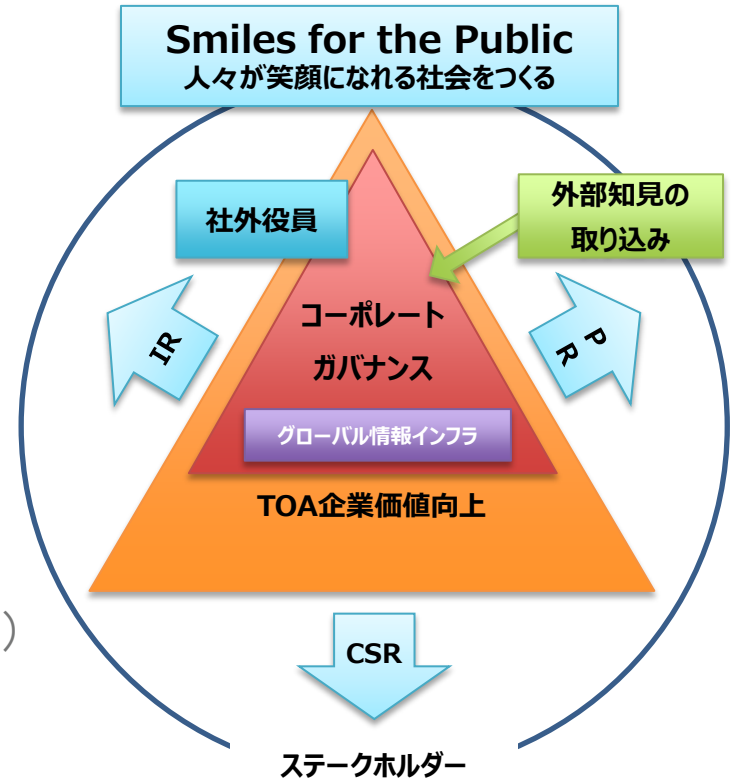
コーポレートガバナンスの充実

- 独立社外取締役1名を招聘
- グローバル・マネジメント・システム(GMS)導入

より透明性の高い経営の追求

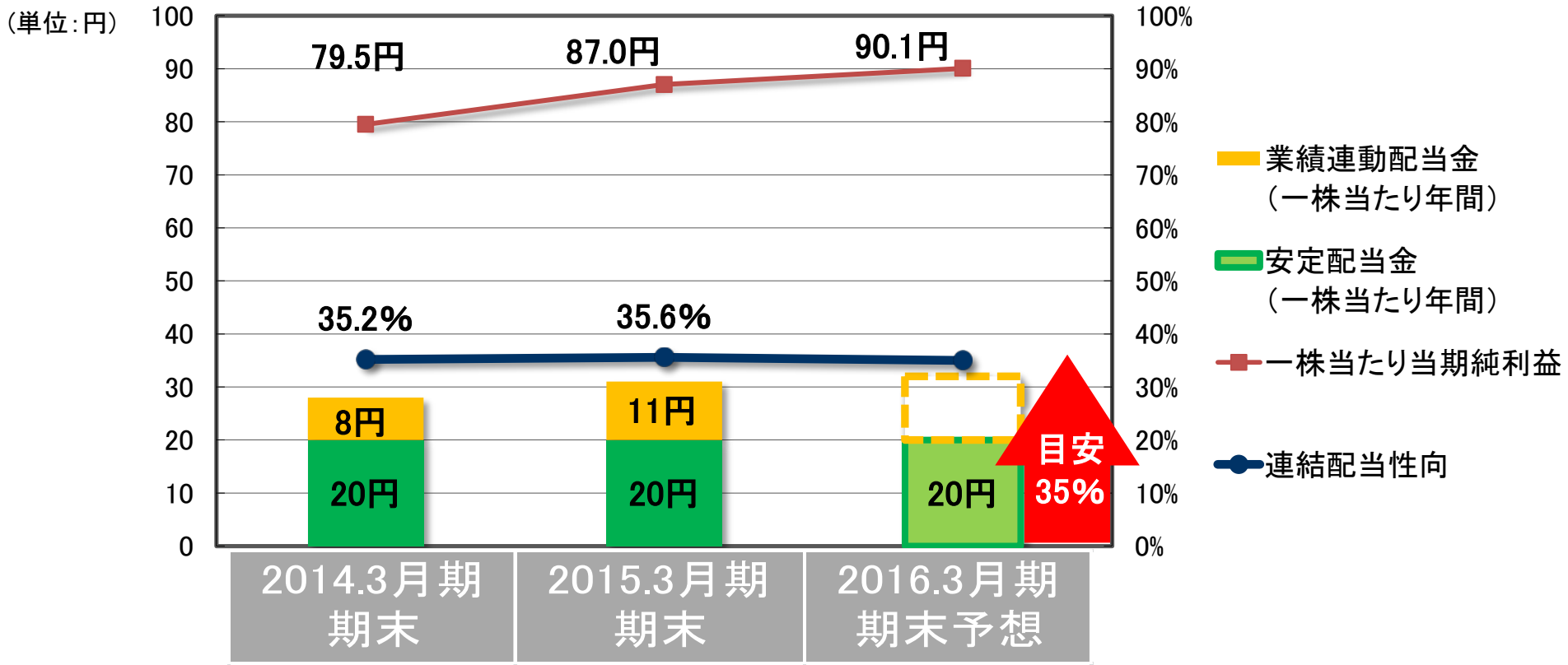
- 個人投資家様向け説明会の神戸・東京開催
- 決算短信の英文化を開始
- 事業別売上高の開示（音響、セキュリティ、鉄道車両）
- ROE目標（8%）の設定

安定配当＋業績連動配当の実施



2016年3月期の見通し　～配当～

連結配当性向35%を目安として業績連動配当を実施



配当については、以下の事項を総合的に勘案して決定する方針

- 年間 20 円（中間配当 10 円、期末配当 10 円）の配当については、今後も維持。
- 安定配当20円に連結配当性向 35%を目安とした業績を加味して決定。
- 持続的な成長を可能とする内部留保とのバランスを勘案。

TOA

Smiles for the Public